

裏旭野営指定地・アンケート調査 実施報告書

実施年月日 (曜日) [天 候]	2021 年 7 月 22 日 (木) [晴れ] ～7 月 23 日 (金)	団体名/ 所属先	NPO 法人 大雪山自然学校 旭岳自然保護監視員
		リーダー	川村兼仁
調査参加人数	2 人	報告者	高谷・川村
		連絡 Email	

NO	確認項目	結 果
1	テント数 (その内、小川(沢)向いエリアのテント数)	テント数： 13 (その内、小川向いエリアの数： 3)
2	アンケート調査 枚数 14	宿泊者用： 15 枚 通過者用： 5 枚
3	ティッシュ回収数(※義務ではありません。可能な場合実施願います)	回収数： 0 個 (埋没されたゴミ 1 袋回収いたしました)

【感想・特記事項】

4 連休の初日のためテント泊者が多く日でした。女性の方も多く、アンケート時には、やはりこちらにも携帯トイレブースがあると助かる、といった声も寄せられました。翌日は、中岳温泉経由で姿見に戻りましたが、中岳温泉の携帯トイレブースでは利用している方もいたので、やはり便利な様子です。ゴミの放置の観点からも裏旭には期間限定でもいいので、私も携帯トイレブースがあると非常に便利だと感じました。(高谷)

始めに 今回山のトイレを考える会参加出来てありがとうございます、テン場で泊まる方が沢山いて皆さん快くアンケート調査に答えて頂き感謝しております。自分印象的だった、登山者の方は30年の付き合いの大学の友達三人組がいらしていました、携帯トイレの存在も始めて知ったとの事でした。このアンケートを通して意識が変わってくれたら良いなと思いました、裏旭岳野営場は水場も近いので環境に対する影響も強いので、携帯トイレブースがあったら良いと感じました、ある事によってキャンプする方々の意識も変わると思います。ブースの維持管理も大変だと思いますが、必要性を感じる意味のあるアンケート調査になりました。

(川村)